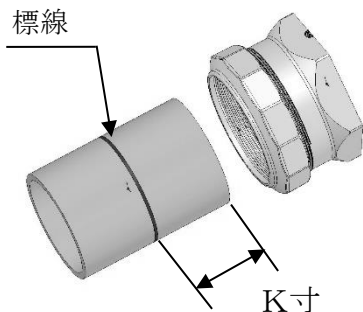


# ネオ SK ジョイント(中口径)用施工手順

## ①パイプ挿入量記入

パイプに標線を入れる。

〔 管切断のカエリは取り除く  
滑剤塗布不要 〕

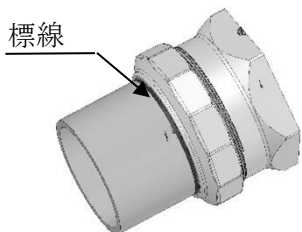


呼び径	K (mm)
65	50~60~70
75	55~65~75
100	60~75~90

(ネオ SK ソケット用)

## ②キャップ仮締め

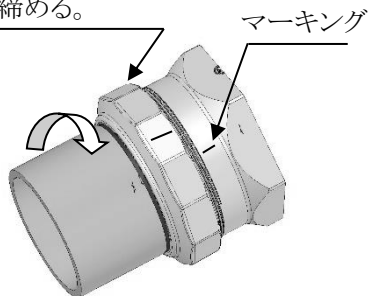
分解せず、そのままパイプを標線まで入れる。



## ③キャップ本締め

本体とキャップを十分な手締め(素手で両手締め)後、マジック等でマーキングし、標準締付トルクで締める。

標準締付トルクで締める。



呼び径	標準締付トルク(N・m) (参考:十分な両手締め後回転数)	
	塩ビ管	鋼管
65	40(1/2~1)	45(1/2~1)
75	45(1/2~1)	50(1/2~1)
100	45(1/2~1)	80(3/4~1)

※40N・mとは、中心から50cm離れた位置に8kgの力を加えた状態。

注意) 許容水圧は1MPaですが、離脱防止性能はありません。

露出配管、スラスト荷重のかかる箇所では、必ずSKX中口径をご利用下さい。